



2025年5月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 グ ル メ 杵 屋  
代 表 者 名 代表執行役社長 CEO 椋 本 充 士  
(コード番号 9850 東証プライム)  
本 社 所 在 地 大阪市住之江区北加賀屋三丁目4番7号  
問 合 せ 先 経理・グループ統括室  
担 当 執 行 役 員 井 坂 匡 伸  
電 話 0 6 - 6 6 8 3 - 1 2 2 2 (代)

## 特別利益及び特別損失並びに法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ

本日公表の2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）におきまして、下記のとおり特別利益及び特別損失並びに法人税等調整額（益）を計上しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別利益の計上について

##### (1) 子会社支援損失引当金戻入額（個別）

財務状況の悪化している子会社に対して、将来の損失に備えて子会社支援損失引当金を計上しておりますが、対象子会社の財務状況が改善したことから、子会社支援損失引当金戻入額206,174千円を特別利益に計上いたしました。なお、当該子会社支援損失引当金戻入額につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

##### (2) 債務保証損失引当金戻入額（個別）

当社が債務保証し、かつ、財務状況の悪化している子会社に対して、債務保証損失引当金を計上しておりますが、対象子会社の財務状況が改善したことから、債務保証損失引当金戻入額659,253千円を特別利益に計上いたしました。なお、当該債務保証損失引当金戻入額につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

#### 2. 特別損失の計上について

##### (1) 減損損失（連結・個別）

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、過去の業績及び今後の見通し等を勘案し、レストラン店舗設備に係る固定資産等について、連結決算において減損損失515,482千円を、個別決算において減損損失481,098千円を特別損失に計上いたしました。

##### (2) 貸倒引当金繰入額（個別）

財務状況の悪化している子会社に対して、債権回収の可能性を勘案し、貸倒引当金を計上しておりますが、対象子会社に対する債権残高が増加したことにより、貸倒引当金繰入額173,691千円を特別損失に計上いたしました。なお、当該貸倒引当金繰入額につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

3. 法人税等調整額（益）の計上について（連結・個別）

今後の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、連結決算において法人税等調整額（益）323,614千円を、個別決算において法人税等調整額（益）146,658千円を計上いたしました。

4. 業績への影響について

上記の特別利益及び特別損失並びに法人税等調整額（益）は、本日公表の「2025年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以上